

令和5年度 事業報告

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が、2類からインフルエンザと同じ5類に引き下げとなり、コロナ禍前の日常生活に戻りつつある中、刈払機取扱講習会や剪定講習会を5年ぶりに開催するなど、会員の技術とサービスの向上、並びに安全就業の意識を高めるための事業を実施しました。

会員数については、当年度28人入会されましたが、年度末には、病気等の理由により退会者が39人となり、前年度末314人より11人少ない303人という結果になりました。そのうち女性会員は、全体の1/3の102人ですが、入会者のうち半数の15人が女性という実績は、地道なPRや会員からの紹介によるものです。

受託事業については、自動車部品関係の取引先が、生産工場を海外に移転したことの影響を受け、センターへの受注が激減し、契約金額84,366千円、前年度対比12.2%減となり、会員の就業機会が減少する結果となりました。

派遣事業も、13,924千円の実績となり、前年度対比53.3%減となりました。一昨年9月末で、安芸高田市5支所の時間外窓口労働者派遣業務が終了となったことが大きな要因となります。

このような将来の見通しが不安定なセンターの財源について、請負事業の事務費率を令和6年4月から5%（10→15%）引き上げることを令和5年9月の理事会で決定し、発注者、会員に周知を図りました。

安全・適正就業については、傷害事故はなかったものの、損害賠償事故が3件発生しました。会員にSMSで速報を送信し、会員会議において「事故ゼロ」に向けて注意喚起を図り、安全意識を高めました。

なお、令和5年6月の全国シルバー人材センター事業協会定時総会で、当センターの多年にわたる安全就業の取り組みが評価され、「安全就業優秀賞」を受賞しました。

会員の親睦交流を深める活動では、6地域毎にボランティア活動の実施とともに、グラウンドゴルフ大会が開催され、昨年引き続き、センター全体の大会を開催することができました。

以下、令和5年度の事業実施状況について報告します。

会員数（年度末）

（単位：人）

区分	令和5年度	令和4年度	前年度対比
会員数	303	314	△11

受託額

（単位：円）

区分	令和5年度	令和4年度	前年度対比	増減率
受託事業(請負)	84,366,319	96,092,123	△11,725,804	△12.2%
派遣事業	13,924,951	29,872,610	△15,947,659	△53.3%
計	98,291,270	125,964,733	△27,673,463	△22.0%

【事業報告】

I 高齢者の臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業及びその他の社会参加活動を推進する事業（公益事業）《公1》

1 普及啓発 《公1》〔1〕1、4(1)

センターの公共・公益性、理念、仕組みを広くPRするため、お太助フォンを活用した会員募集放送、高宮町出張入会説明会の開催など、新規会員の募集に力を入れました。また、市窓口封筒への広告やオリジナルポスターを作成し、公共施設に備え置きや掲示をして、認知度UPに努めました。

◇安芸高田市HPにセンターHPのバナーリンクを設置（4月～3月）

◇安芸高田市窓口封筒に広告掲載（令和5年9月～令和6年8月）

◇Silver Goタブレットの導入（令和5年6月）

・入会説明会で、シルバー人材センター紹介動画（プロモーションビデオ）を活用

◇会報、パンフレット、ポスターなどを公共施設に配布

◇事業活動PR及び賛助会員の募集（企業38社）

◇お太助フォンによる会員募集を毎月放送

◇高宮町出張入会説明会の開催

◇安芸高田市シルバー人材センターHP（センター活動情報掲載）

（URL：<https://webc.sjc.ne.jp/akitakata-sc/index>）

年月日	開催・実施事項名	場所等
令和 5年 4月 7日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
5月10日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
6月 8日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
7月 5日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
8月 1日	会報第 36 号発行	会員及び公共施設等
8月 9日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
9月 6日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
9月21日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
10月 5日	お太助フォンによる剪定講習会のお知らせ	安芸高田市内全域
10月 6日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
11月 2日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
12月 1日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
令和 6年 1月 1日	会報第 37 号発行	会員及び公共施設等
1月 4日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
1月17日	お太助フォン放送による健康教室のお知らせ	安芸高田市内全域
2月 2日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
3月 5日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域

3月10日	出張入会説明会チラシ	中国新聞朝刊折込	高宮町・美土里町
3月10日	お太助フォンによる出張入会説明会のお知らせ		高宮町
随時	ポスター掲示・配布		各事務所、公共施設等
随時	月刊シルバー等情報誌事務所備付・配布		各事務所、役員
随時	会員ロコミ加入運動		—
随時	パンフレット配布・備置		会員及び公共施設

2 安全・適正就業の推進 《公1》〔1〕1、4(2)

(1) 啓発と安全確保

会員、役職員が「安全はすべてに優先する」を念頭に置き、会員の健康維持、安全確保を図るため、安全委員会の開催、安全標語の募集、選考、表彰、作業前のミーティングや安全対策・安全指導・熱中症予防の声掛けを行い、役職員交代制による抜き打ち安全パトロールをしました。

また、SMSを活用し、7月の「安全適正就業強化月間」への注意喚起や事故発生の速報を送信し、いち早く会員への情報提供に努めました。

今年度の事故状況は、傷害事故はありませんでしたが、損害賠償事故が3件発生しました。会員会議で報告し、他人事ではなく自分のこととして考えるよう注意喚起をしました。

請負	発生年月日	性別	年齢	就業中・途上	保険種類	事故程度	事故状況
1	令和5年 5月20日	男	73	就業中	賠償	賠償金額 29,150円	ひも刈りでの草刈り就業中、飛び石により建物の強化ガラスを割ってしまった。飛び石対策で不織布の寒冷紗を設置していたが、貫通した。
2	令和5年 8月3日	男	81	就業中	賠償	発注者の配慮により 賠償金額 0円	浄水場内に植えてあるサツキの枝がセンサーに当たらないようにするため、チェンソーを使用して作業をしていたところ、誤ってケーブルを切断した。
3	令和5年 11月1日	男	71	就業中	賠償	賠償金額 83,248円	ひも刈りでの草刈り就業中、飛び石により作業場付近に駐車していた車両のリアガラスを割ってしまった。防護対策をしていなかった。

※賠償金額には、免責額10,000円を含めています。

◇全国シルバー人材センター事業協会より「安全就業優秀賞」受賞

◇シルバー人材センター標語（募集、選考、表彰）

◇市内一斉安全パトロール（1回）、抜き打ち安全パトロール（12回）

◇SMS・チラシ・広報等による注意喚起（熱中症、スズメバチ、マダニ、マムシ）

◇班会議、会員会議時の安全に関する情報提供

◇センター車両運転前後の酒気帯び確認の実施（アルコール検知器使用）

◇怪我、事故の未然防止、安全対策指導、注意喚起、声かけの実施

- ・安全保護具の着用や高所作業時における安全確保
- ・草刈り作業時の飛石飛散防止ネットの設置
- ・混合燃料用金属製容器の携行利用
- ・急傾斜地における滑落事故の注意
- ・熱中症対策塩飴配布、スズメバチ対策用品配布
- ・熱中症見舞金制度の加入（全シ協）

年月日	会議名等	場所等
令和 5年 4月14日	シルバー人材センター標語募集(3/6～4/14)	全会員
4月24日	シルバー人材センター標語選考委員会	本所
4月28日	安全パトロール（抜き打ち）	安芸高田市内
5月31日	安全パトロール（抜き打ち）	安芸高田市内
6月21日	安全委員会	本所
6月27日	安全パトロール（抜き打ち）	安芸高田市内
6月30日	「安全・適正就業強化月間」への注意喚起：SMS送信	全会員
7月11日	安全パトロール（抜き打ち）	安芸高田市内
7月28日	安全パトロール 市内一斉	安芸高田市内
8月31日	安全パトロール（抜き打ち）	安芸高田市内
9月 6日	安全パトロール（抜き打ち）	安芸高田市内
10月 5日	安全パトロール（抜き打ち）	安芸高田市内
10月24日	安全パトロール（抜き打ち）	安芸高田市内
11月 9日	安全パトロール（抜き打ち）	安芸高田市内
12月 7日	安全パトロール（抜き打ち）	安芸高田市内
2月15日	安全パトロール（抜き打ち）	安芸高田市内
3月13日	安全パトロール（抜き打ち）	安芸高田市内
随時	事故や安全対策について指導・注意喚起	—

<参考>

全国的にも就業中や就業途上の交通事故などにより、ひどい怪我をされ入院や亡くなるという事態が発生しています。

少しでも落下する恐れがある作業では「安全帯の着用」「無理な姿勢で作業をしない」脚立・ハシゴ等は「倒れないように固定する」など安全の確保が必要です。

草刈り作業では、お互いに接近すると非常に危険なため「約15mの間隔を空けて作業を行う」また「飛石」事故が発生しないよう、原則「ヒモ刈りをしない」現場状況によりやむを得ず使用するときは「飛散防護ネットを設置する」等の対策が必要です。

もし、石などが飛散し車や人の身体に当たったときには、大変な賠償問題になる恐れや個人的な賠償問題へも発展する恐れがあり、また安全対策に不備があったとされた時には過失責任まで問われてしまいます。

人を傷つけたり、物を壊したり、また会員自身が怪我をするということは、センターを通じての仕事であっても、個人的な仕事であっても同様に「安易に大丈夫だろう」という視点で行動する

のではなく、自分の身の安全の確保（ヘルメット、防護メガネ、脛当て等）も図りつつ、周囲の安全にも気を配り、より注意深く考えて行動し、安全・安心のもとに就業する必要があります。

また、就業場所との往復時やプライベートで移動するときには十分に注意し、ゆとりを持って行動し、自動車やバイク、自転車などで移動する場合は、交通ルールを守り、万一の事故に備え必ず「任意保険」に加入してください。

もし、任意保険に加入していなかった場合は、多額の賠償金を負わなければなりません。

全国で起きた重篤事故状況は、本冊子内の参考『シルバー人材センター重篤事故内容（全国版）』を見ていただき、今一度会員一人ひとりが安全について考えなければなりません。

(2) 適正就業

「臨時的かつ短期的な就業」又は「軽易な業務」、発注者からの指揮命令、混在就業、雇用関係下とみなされない法令を遵守した適正な請負・派遣就業の方法について、発注者及び会員に説明し、見積・請負契約、派遣契約の締結を実施しました。

(3) 講習事業 《公1》〔1〕1、3、4(2)

コロナ禍に中止していた講習会を5年ぶりに開催し、技術・知識の習得や安全意識を高めました。

また、広島県シルバー人材センター連合会主催の高年齢者活躍人材育成事業の講習会場となり、安芸高田市内外からの参加者に対し、入会案内を呼びかけました。

年月日	講習・研修会	場所	参加者数
令和5年4月19日	刈払機取扱講習会	土師ダム はじ丸館	48人
6月22日	シルバー人材センター説明会&生き生きストレッチ教室（連）	安芸高田市シルバー人材センター	一般6人（2人入会）
9月20、21日	刈払機取扱安全衛生講習（連）	安芸高田市シルバー人材センター	一般9人（入会0）
10月30日	剪定講習会	土師ダム記念公園	32人（内一般4人）
10月31日	交通安全講習会	安芸高田市民文化センター クリスタルアージョ	43人（内一般1人）
令和6年 2月2日	ヤクルト健康教室	安芸高田市シルバー人材センター	11人（内一般6人）

※「(連)」—高年齢者活躍人材育成事業（広島県シルバー人材センター連合会が厚生労働省広島労働局から委託）

3 就業開拓提供 《公1》〔1〕1、4(3)

令和6年1月から安芸高田市立吉田中学校の給食支援員の就業が開始され、4月以降他の5中学校にも就業する会員が必要なため、3月に声掛け等行い新年度に向けて就業提供を行いました。また、剪定で発生した剪定枝をチップ化して、堆肥として再利用し販売する独自事業の「チップ堆肥事業」を円滑に行うため、会員に積極的に就業提供しました。

◇独自事業（チップ堆肥事業）の実施（10回） チップ堆肥 377袋（売上）

◇空き家管理サービス事業の受注（11件）

4 福祉・家事援助 《公1》〔1〕1、4(4)

福祉・家事援助サービス分野へ必要な女性会員の増強を図るため、初めての試みとして、女性をターゲットにヤクルト健康教室を実施しました。入会には繋がらなかったものの会員以外の一般参加もあり、シルバーの紹介をしました。

また、連合会主催の福祉・家事援助サービス研修会に参加し、発注者や会員に対しての接遇マナー等の研修を受け、知識の向上に努めました。

家の中の掃除、庭の草取り等の契約金額は、377千円となりました。

受注件数	就業延人員	契約金額	主な作業内容
13件	90人	377,732円	家の中の掃除、庭の草取り等

5 相談、情報提供 《公1》〔1〕1、4(5)

入会説明会では、新たにタブレットを利用して、実際に働いている会員の声を動画で聞いてもらい、希望の働き方や相談に応じるなど社会参加活動に関する情報提供を行いました。3月には、出張入会説明会を開催し、年間61人の出席を得て、28人が入会しました。

◇定期入会説明会を開催（毎月15日－土日祝日はその翌日）

◇高宮町出張入会説明会を開催（3月12日、7人出席）

◇一般家庭、企業、公共施設、会員からの受注・就業相談（随時）

◇地域役員会、地域会員会議、職種ごとの班会議の開催

入会説明会の開催結果

(単位：人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
定期説明会 出席者数	3	2	6	2	2	5	5	2	4	6	2	15	54
出張説明会 出席者数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7	7
入会者数	10	0	2	2	3	1	4	1	0	5	0	0	28

※入会期限を説明会から3ヶ月以内としています。

地域・地区役員会及び会員会議等開催状況

年月日	会議名等	場所等
令和5年 5月29日	六地域 総括地域委員会	本所
9月12日	安芸高田市グラウンドゴルフ実行委員会 (六地域 総括地域委員会)	本所
9月13日	甲田 地域役員会 (理事、総括、地区委員、世話人)	市甲田支所
9月14日	八千代 地域役員会 (理事、総括、地区委員)	八千代連絡所
10月 2日	美土里 地域役員会 (理事、総括、地区委員)	美土里連絡所

12月22日	六地域	総括地域委員会議	本所
令和 6年 1月25日	八千代	地域役員会（理事、総括、地区委員）	八千代連絡所
1月26日	向原	地域役員会（理事、総括、地区委員）	向原連絡所
2月 5日	吉田	地域役員会（理事、総括、地区委員）	本所
〃	美土里	地域役員会（理事、総括、地区委員）	美土里連絡所
2月 6日	高宮	地域役員会（理事、総括、地区委員）	高宮連絡所
2月 7日	甲田	地域役員会（理事、総括、地区委員、世話人）	市甲田支所
2月 9日	甲田	草刈り班会議	市甲田支所
2月27日	高宮	地域会員会議	たかみや人権福祉センター
2月28日	甲田	地域会員会議	甲田文化センターミュージズ
〃	吉田	地域会員会議	本所
〃	吉田	草刈り班会議	本所
2月29日	八千代	地域会員会議	八千代人権福祉センター
3月 1日	向原	地域会員会議	向原生涯学習センターみらい
3月 4日	美土里	地域会員会議	市美土里支所

6 社会参加活動の推進 《公1》〔1〕1、4(6)

地域社会への貢献及び社会参加活動の一環として、会員139人がボランティア活動を実施し、「シルバーの日」のPRに努めました。

ボランティア活動終了後は、各地域でグラウンドゴルフを実施し、地域会員同士楽しみながら親睦交流を深めることができました。

（グラウンドゴルフ参加者：吉田18人、甲田22人、八千代22人、美土里12人、高宮12人、向原12人）

また、11月11日(土)に6町合同による「第2回安芸高田市シルバー人材センターグラウンドゴルフ大会」を吉田運動公園で開催し、各町から53人が参加しました。

こうした活動が、機関誌「月刊シルバー人材センター」令和6年1月号で特集され、ボランティア活動とグラウンドゴルフで会員の交流活性化につながっている事例として全国に紹介されました。

年月日	地域	実施内容等	場所	参加者数
令和 5年 9月30日	甲田町	剪定、除草、清掃作業	市役所甲田支所周辺	38人
10月 7日	高宮町	剪定、除草、清掃作業	高宮美土里福社会 高美園	15人
10月21日	吉田町	剪定、ゴミ拾い作業	郡山 毛利元就の墓所周辺	27人
〃	向原町	剪定、除草、清掃作業	向原農村交流館 やすらぎ	21人
〃	美土里町	剪定、除草、清掃作業	美土里中学校	10人
〃	八千代町	剪定、除草、清掃作業	八千代小学校	28人
				計139人

10月 シルバー人材センター普及啓発促進月間 第3土曜日 シルバーの日

7 雇用による就業機会の提供

(1) 職業紹介 《公1》〔1〕2(1)

職業紹介は、企業等からの求人申し込みがありませんでした。引き続き、職業紹介責任者を設置し、申し込みがあった場合は、雇用を希望する会員又は地域の高齢者に紹介を行います。

(2) 労働者派遣事業 《公1》〔1〕2(2)

派遣労働会員には、新規登録時の説明や契約更新時の手続きを行いました。また、新たな派遣契約先へ適正な就業方法等を説明し、契約しました。

年月日	会議名等	場所等
令和6年3月8日	時間外窓口労働者派遣業務 更新手続き	本所

8 財源確保及び組織体制

令和5年度は、受取補助金が、2,980千円の減額となり、当初から2,794千円の赤字予算でスタートしました。

受託事業収益では、センターにとって大きな収益となっていた自動車部品関係の受注がなくなったことにより、前年度対比11,725千円減、労働者派遣事業等受託収益は、前年度対比363千円減となりました。しかしながら、受託事業収益の減少で、支払消費税額が予測より減額となり、その他費用の節減に努めた結果、約640千円の赤字決算となりました。今後も物価上昇による影響やインボイス制度による負担がのしかかってくることを踏まえ、令和6年4月からの事務費率改定を理事会で決定しました。

法令・定款・諸規程に基づき、組織として事業活動を実施しました。

9 業務執行

公益認定された法人として、理事会及び各部会・委員会等を開催するとともに、全シ協・県連合会主催の役職員研修等へ積極的に参加し、事業計画及び法人法及び認定法、定款、内部規程に基づき公益社団法人として事業活動を実施しました。

年月日	総会・理事会・監査等	場所等
令和5年 5月11日	内部監査	本所
5月12日	自主監査	本所
5月18日	理事会	本所
6月13日	令和5年度定時総会	甲田文化センターミュージズ多目的ホール
6月30日	臨時理事会	本所
9月26日	理事会	本所
12月20日	理事会	本所
令和6年 3月25日	理事会	本所

年月日	部会等	場所等
令和5年4月24日	表彰選考委員会	本所
5月16日	総務部会	本所
7月25日	普及啓発・福利厚生部会	本所
8月1日	普及啓発・福利厚生部会	本所
9月22日	総務部会	本所
9月26日	普及啓発・福利厚生部会	本所
12月1日	普及啓発・福利厚生部会	本所
12月8日	普及啓発・福利厚生部会	本所
12月18日	総務部会	本所
令和6年3月21日	総務部会	本所
随時	三役会議（第2・第4月又は水曜日等）	

年月日	全シ協、県連合会、その他団体による研修会等	場所等
令和5年5月29日	広島県シルバー人材センター連合会定時理事会	ひろしま国際ホテル
6月19日	広島県シルバー人材センター連合会定時総会	TKPガーデンシティ PREMIUM 広島北口
6月22日	全国シルバー人材センター事業協会定時総会	日本教育会館
6月28日	実務担当者（経理）研修会	広島ガーデンパレス
7月12日	安全就業担当者研修会	広島ガーデンパレス
7月26日	広島県シルバー人材センター連合会事務局長会議	広島ガーデンパレス
8月17日	NRI社会情報システム ユーザー研修会（オンライン）	本所
8月22日	NRI社会情報システム ユーザー研修会（オンライン）	本所
10月2日	広島県シルバー人材センター連合会定時理事会	ひろしま国際ホテル
10月24～25日	中国ブロックシルバー人材センター役職員研修会	米子コンベンションセンター
10月27日	職業紹介責任者講習	福岡県中小企業振興センター
11月14日	江田島市シルバー人材センター視察訪問受入	本所
11月15日	広島県シルバー人材センター連合会個別指導	本所
11月17日	派遣元責任者講習	福岡県中小企業振興センター
11月22日	適正就業担当者会議	広島ガーデンパレス
11月30日	広島労働局シルバー補助金に係る経理事務指導	本所
12月15日	広島県シルバー人材センター連合会理事長会議	広島ガーデンパレス
〃	広島県シルバー人材センター連合会研修会	広島ガーデンパレス
令和6年2月14日	福祉・家事援助サービス研修会	広島ガーデンパレス
2月26日	広島県シルバー人材センター連合会事務局長会議	広島ガーデンパレス
〃	実務担当者研修会	広島ガーデンパレス
3月6日	自衛消防訓練	本所
3月22日	広島県シルバー人材センター連合会定時理事会	ひろしま国際ホテル

10 事業報告の附属明細書について

令和5年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。